

幼稚園・学校支援活動

学校教育ボランティア活用の基本理念は、「**園・学校が必要とする支援**」と「**地域の力**」をマッチングさせて、地域ぐるみで子どもたちを育てることです。普段の園・学校活動の中には、教職員だけでは難しい学習指導や子どもたちの安全管理があります。そこで、外部講師として子どもたちに自分の得意分野での指導をしていただいたり、教職員の目の届かない部分での指導補助や見守りをしていただいたり、ボランティアの方には様々な場所・場面で活動に参加していただき、子どもたちとふれあい、交流しながら双方で学びを深めています。子どもたちは地域の大人とふれあうことで、地域社会の中で育っていることを実感しながら学ぶことができます。参加するボランティアの方にとっては、地域の良さや子どもたちの良いところを再発見し、自分の長所を活かすことにやりがいを感じることができます。ボランティアの方からも「子どもたちの一生懸命な姿を見て元気が出た!」「また声をかけて欲しい。元気ある限り協力していきたい。」等の感想をいただいています。

活動紹介



学校教育ボランティア大募集!

学校教育ボランティアを募集いたします。興味のある方は、矢吹町教育委員会までご連絡をお願いします。

Q1 学校教育ボランティアってなに?

A. 町内に住所がある個人または団体の皆様に、学校の教育活動全般について、知識や経験、特技などを活かして「できる時に、できること」をお手伝いいただくものです。(原則、謝礼はありませんがケガ・事故等に備え、保険加入をいたします)

Q2 どんな活動でお手伝いできますか?

- A. ①学習支援.....ミシン・水泳・書道・楽器演奏等の学習活動補助等
 ②学校行事支援.....運動会・発表会・式典(駐車場整理・受付・生花)の補助等
 ③環境整備支援.....花壇づくり、草木の剪定、除草作業、校舎の修繕等
 ④安心・安全支援.....見学学習引率補助、登下校の見守り、地域の防災等
 ⑤郷土学習・伝統行事学習支援.....昔遊び、郷土学習(歴史・産業)、伝統行事学習等
 ⑥キャリア教育・職場体験支援.....職場体験、職業講話、企業によるキャリア教育等
 ⑦読書活動支援.....読み聞かせ、紙芝居、図書整理、本の修理、図書の貸出等



矢吹町

大人も子どもも
地域と共に活動する
まちづくり

地域学校
協働活動

未来を担う子どもたちは「地域の宝」です。矢吹町教育委員会では、幅広い地域住民の皆さまの参画により、地域と学校が連携・協働しながら、地域全体で子どもの学びを支え、地域を活性化する活動を推進しています。



地域学校協働活動って?

矢吹町は、令和4年4月に**地域学校協働本部**※1を設置しました。地域と学校をつなぐ**地域学校協働活動推進員**※2を中心とした地域住民の参画により、「**既存の取組・授業プラスワン**」をモットーに、地域行事やふるさと学習、学校周辺の環境整備など、地域と学校が連携・協働して行う地域に根ざした活動を実施しています。

※1地域学校協働本部について

幅広い地域住民や団体等の参画により形成された緩やかなネットワークであり、地域と学校が「どんな子どもたちを育てるのか」という目標を共有しながら、「**学校を核とした地域づくり**」を目指して、子どもたちの育成活動を一体となって進めていく体制です。

※2地域学校協働活動推進員(以下、推進員)について

地域学校協働活動の実質的な運営を担う地域人材です。業務としては、学校(園)・地域の実情に応じた地域学校協働活動の企画立案をはじめ、学校(園)や関係団体・ボランティアとの連絡・調整等を行います。ボランティアの方の一番の理解者、相談役となります。

子どもが元気に!

- ①多様な地域住民等とのふれあいを通じて、学びや体験活動が充実します!
- ②地域の課題を多様な方々と共に解決するといった経験を積むことで、コミュニケーション能力や自ら課題を解決しようとする資質や能力が高まります!
- ③自己肯定感や他人を思いやる心等、豊かな心が育まれます!

学校が元気に!

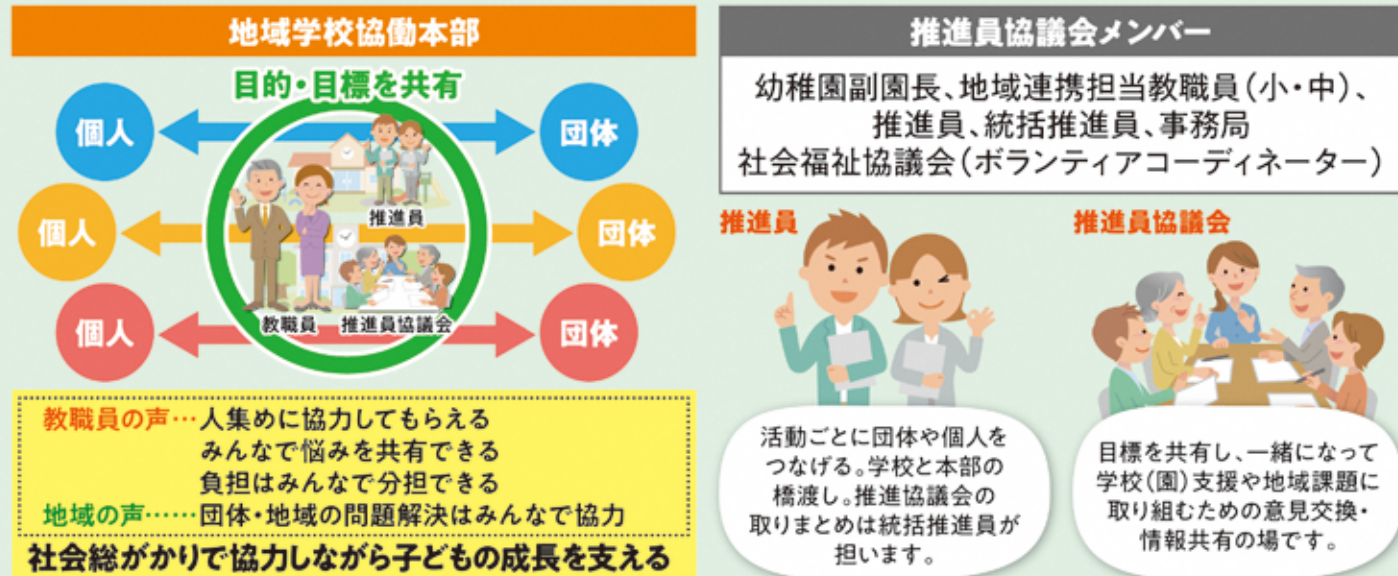
- ①各種ボランティアの組織化により教職員の異動に関わらず、継続的な学校支援体制が整います!
- ②活動を通して、地域の皆さんの学校(園)への理解と協力が広がっていきます!
- ③地域資源を生かした効果的な授業づくりが進み、「社会に開かれた教育課程」への具現化が図られます!

地域が元気に!

- ①学校を学びの拠点とした活動が進み、地域住民等の生きがいや自己実現の機会がつけられます!
- ②次世代の地域づくりの担い手が育ち、地域の教育力が向上します!
- ③子どもたちの学びを核として、地域住民がつながり、地域に緩やかなネットワークが構築され地域コミュニティの再生や活性化につながっていきます!

地域と学校が協働しながら子どもの成長を支える体制

子どもたちの成長を支えるという同じ目的のために、みんなで協力して共通の課題に取り組むこと。



地域学校協働活動の内容

安全指導・見守り活動 郷土学習・伝統文化芸能 読書活動 環境整備
キャリア教育・職場体験等 学校行事等 授業補助・学習支援等

コミュニティ・スクール(学校運営協議会)

組織体制

①全体会で一つのテーマについて「熟議」と「協働」を行います

4つの町立幼稚園(矢吹・中央・中畑・三神)、
4つの町立小学校(矢吹・善郷・中畑・三神)、
1つの町立中学校(矢吹中学校)
...保護者代表・地域代表・幼稚園長・小中学校長などの委員が集い、
町全体の視野に立って「矢吹町の子どもの未来をどう育てていくか」
についての「熟議」と「協働」を行うための会議(年3回)を行います。

②部会では、「特色ある学校づくり」のための「熟議」と「協働」を行います

○矢吹小学校区部会(矢吹幼・矢吹小)
○善郷小学校区部会(中央幼・善郷小)
○中畑小学校区部会(中畑幼・中畑小)
○三神小学校区部会(三神幼・三神小)
○矢吹中学校部会
...各地区の委員が参加し、授業参観等をととして連携強化のための「熟議」と「協働」を行います。

目標

①「地域とともにある学校」への転換

教職員と地域住民とが目標やビジョンを共有し、地域と一体となって子どもたちを育む「地域とともにある学校」への転換を目指します。

②「テーマに基づいた実践体制」の構築

学校や地域の抱える諸問題の中から、年間を通して取り組んでいくテーマを設定し、学校・保護者・地域住民・関係機関が共通の課題を持ち、その課題解決のための具体的な実践を行います。

③「地域学校協働本部」との連携した学校支援活動の推進

『学校運営協議会』と、『地域学校協働本部』が相互に補完し合い、高め合う存在として連携・協働することによって、町全体で学校を支援し、地域の人材を育てるための活動を展開します。

「熟議」:多くの当事者による「熟慮」と「議論」を重ねながら課題解決を目指す対話のこと。

「協働」:同じ目的・目標に向かって、対等の立場で協力して共に働くこと。

「コミュニティ・スクール(学校運営協議会)」と「地域学校協働本部」の関係性

《電動自転車に例えると...》



矢吹町学校応援企業

矢吹町の教育行政に対するご理解と町内の幼稚園、小中学校の教育活動にご支援・ご協力をいただける町内の民間企業等のことを指します。福島県では次世代を担う人材育成のため、地域の家庭教育の推進のために、啓発資料の提供や学習会の講師の紹介などの支援を行っていただけるよう、企業へ働きかけを行っています。他市町村でも、積極的に様々な学校と企業の協働活動が行われています。



「矢吹町学校応援企業」は、町内の幼稚園や小中学校と地域が相互連携する地域学校協働活動や子どもたちのキャリア教育^{※3}の推進にとって、不可欠な存在となります。

「地域学校協働活動」の具体例

- ①職場見学・体験の実施.....子どもたちに、従業員が働く姿を見せたり、仕事を体験させたりする。
例:小学2年「町探検」、小学3年「工場見学」、中学2年「職場体験」
- ②出前講座の実施.....学校・園に出向き、子どもたちの学習に協力をする。
子どもたちに仕事内容や働くことについて講師として授業や講演をする。
例:食育や健康に関する講演、職業講話
- ③学校との連携活動.....学校・園の環境整備に参加する。
学校・園行事等に、従業員を指導者又は運営者等として派遣する。
学校・園行事等に、事業所等の施設を活動場所として提供する。
子どもたちの放課後の居場所づくりや体験活動に協力する。
例:花植え、ゴミ拾い、除草等の環境整備、学校行事へボランティア派遣

※3:キャリア教育について

一人一人の社会的・職業的自立に向け、必要な基盤となる能力や態度を育てることを通して、キャリア発達を促す教育
(キャリアとは...人が、生涯の中で様々な役割を果たす過程で、自らの役割の価値や自分と役割との関係を見いだしていく連なりや積み重ね)

活動紹介

職場体験...中学2年(矢吹中)、小学6年(矢吹小・中畑小・三神小)

矢吹小学校



お菓子製造



会田病院

矢吹中学校



JA東西しらかわ



セブンイレブン

中畑小学校



ツルハドラッグ



ミニストップ中畑店

三神小学校



JA夢みなみ三神支店



村上工務店